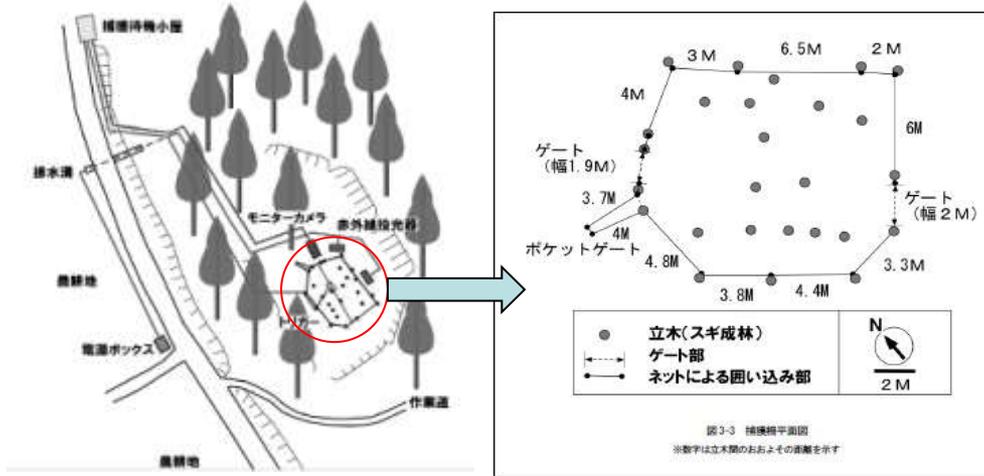


新たな捕獲手法の開発 (環境省鳥獣保護管理対策費を活用した取組事例)

大型捕獲柵による捕獲実証(林地対策)

- ・立木利用による資材費節減、強度確保(資材費:10~20万円)
- ・大型で設置、運搬が容易(設置:4人×2日)



(捕獲柵位置図、平面図)



(設置状況)



(誘引状況)

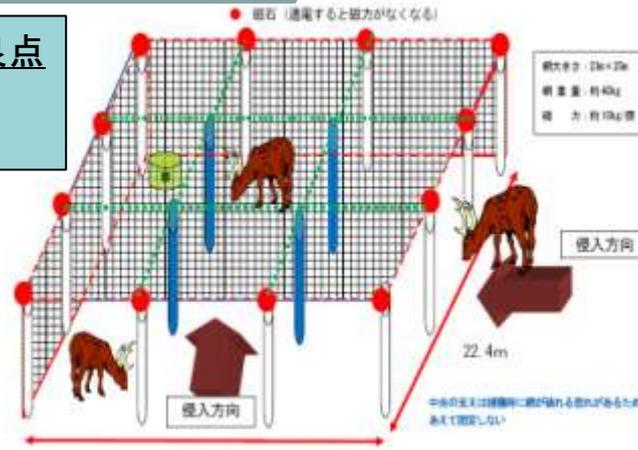
ドロップネットによる捕獲実証(農地対策)

既存のドロップネットからの改良点

- 作動装置に磁石使用
- 単管パイプの使用削減

【目標】

- ・資材入手、維持管理が容易
- ・移動が容易
- ・高効率



(イメージ図)



(設置状況)

※ いずれの事例も遠隔操作によりゲートの遮断やネットの落下を行う。